

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1308	浄化槽市町村整備推進事業	12	12	浄化槽事業特別会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	02	02	施設費
担当部課名		青山支所産業建設課	01	01	生活排水処理施設費
作成者氏名	山内 敏	連絡先 52-3220	01	01	生活排水処理施設整備事業費
			01	01	生活排水処理施設整備事業費

事業の計画・内容

整備目的 公共下水道処理計画区域を除く管内全域を対象に、市管理の浄化槽を設置し、水質の浄化を図る。	整備内容	1 整備面積等	計画基数:850基
		2 規模・構造	高度処理型(5人槽、7人槽、10人槽)
		3 総事業費(千円)	979,695千円

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員(人)	0.5	0.5	
人件費合計(A)	3,600	3,600	0
支出内訳(千円)			
事業費(B)	41,988	85,037	0
委託料			
設置工事費	41,105	84,762	
その他	883	275	
合計(A+B)	45,588	88,637	0
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	13,698	28,337	
地方債	23,200	48,100	
受益者負担	4,217		
その他特財		8,600	
一般財源	4,473	3,600	0
上記 ~ に関する特記事項			

根拠法令・要綱等	
循環型社会形成推進交付金交付取扱要領	
関連事業	

事業年度	
開始年度	平成 16 年度
終了年度	平成 27 年度

進捗状況	
区分	年度
	H17 H18 H19 H20 H21
設置基数	41(80) 78(158) 78(236) 78(314) 78(392)
進捗率	11 19 28 37 46

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
普及基数	公共下水道計画区域を除く、全世帯に占める合併浄化槽の普及率が指標となる。	平成 27 年度 850基

事業開始時からの状況変化等

平成14年度から取り組んでおり、毎年予算の範囲内で徐々に着実に普及している。今年4月からは南部地域の大部分に水道が敷設され給水が始まったことにより、水不足地域が解消されたため、浄化槽の普及が急速に進む要素が整った。

評価	必要性 4	この事業は、山間の地域にとって近代的な住環境の整備をするためには、不可欠であるが、山間地域の集落にあっては中には宅地内に浄化槽敷設用スペースが確保できない家庭もある。こうしたケースに対応するため、共同利用の浄化槽設置に道を開くべく努める。	総合評価
	有効性 4		A
	達成度 3		
	効率性 4		